

研究・研修報告書

2026年 4月 24日

小牧市議会議長 様

会派名 こまき民主市議団
代表者氏名 小沢 国大

研究・研修の結果を報告します。

記

1 参加議員

諸岡英実

2 日程

2025年9月27日(土) ～2026年3月28日(土) 全6回

3 研究・研修名

【第3期】ジェンダー平等を基礎から学ぶ FIFTYS PROJECT ゼミ

4 主催者

一般社団法人 NewScene FIFTYS PROJECT

5 会場

オンライン、アーカイブ動画

6 受講の目的

全6回の講義を通じて、各政策課題にジェンダー平等の視点を持って取り組む為

7 主な内容

別紙参照

8 所感・提言・課題等

日本における SRHR(性と生殖に関する健康と権利)、選択的夫婦別姓、スポーツ、地方自治、ケア労働の現場と制度、気候変動問題等、全六回、多岐にわたる政策課題について、ジェンダーと政治の視点から取り組んだ。

いずれの内容も国における取組の現状と課題を共有し、自治体で取り組むべき課題をディスカッションから抽出する機会となった。性暴力、DV被害に対する自治体の取組がどうあるべきなのか。圧倒的多数の世論形成

3 研修会関係

をしているにも拘らず、実現されない選択的夫婦別姓に、自治体議員がどのようなアクションを起こすことができるのか。ケア労働の多くを女性が担っているという市井のジェンダーギャップをどのように埋め、世代間分断に陥りがちな制度に対してどのように連帯を深めていくことができるか。運動機会をすべての人に提供し、近代スポーツの競技の現場がトランスジェンダー差別とどのように繋がっているのか。SRHRに基づいたインクルーシブなスポーツの在り方と取組が必要とされるのか。気候変動問題に自治体はどのように取り組むべきなのか等、政策提言を検討していくうえで大変有意義な講義となった。

特に、第3回の講義「スポーツから考えるジェンダーセクシュアリティ」では性別の区分によってすべての人の近代スポーツへの参入を困難にしている部分があるといった事実を知ることが出来、スポーツの文化的源流を知り、全ての人のSRHRに基づいた運動機会を提供するべきであるという新たな視点や考え方をもたらすきっかけとなった。教育におけるスポーツの現場、生涯学習としてのスポーツ文化を考えるうえで参考とし、取組に活かしていきたい。